

28. MRS90-502BSLT ハリマーク(1)



2

注意
ノズルから薬液が噴出します。エンジンが運転中は、噴頭部に近づかないこと。

3

注意
●回転物に巻き込まれるのでカバーをあけたままエンジンを始動しないこと。
●点検、整備するときは、火傷をしますのでエンジンルーム内の部品が冷えてから行うこと。

4

警告
旋回レバー操作は、次のことを守ること。
●坂道での旋回レバー操作は、すばやく確実に行ないます。途中でやめると本機が逆回転することがあり事故の原因となります。
●坂道では、レバーを半分に引く程度は、行なわないでください。本機が暴走し事故の原因となります。
●旋回レバーは、2本同時に引かないでください。クラッチが切れたままとなり、本機が暴走し事故の原因となります。

5

注意
1.安全に作業するために取扱説明書をよく読んで機種の正しい方を覚えてから使用すること。
2.点検、調整、清掃時には必ずエンジンを停止すること。
3.最大積載量(薬剤タンク清水と付属品搭載)以上は積まないこと。
4.本機には、乗車しないこと。
5.走行路およびほ場への進入路の整備を行うこと。
6.本機から離れる時は、必ずエンジンを停止し走行用クラッチレバーを"切"にすること。
7.駐車時は必ず走行用クラッチレバーを"切"にしてタイヤ止めをすること。
8.作業中、本機に以上を感じた時、作業を中止し、本機を点検すること。

8

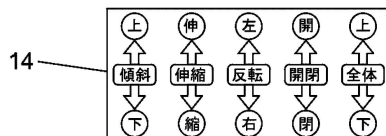
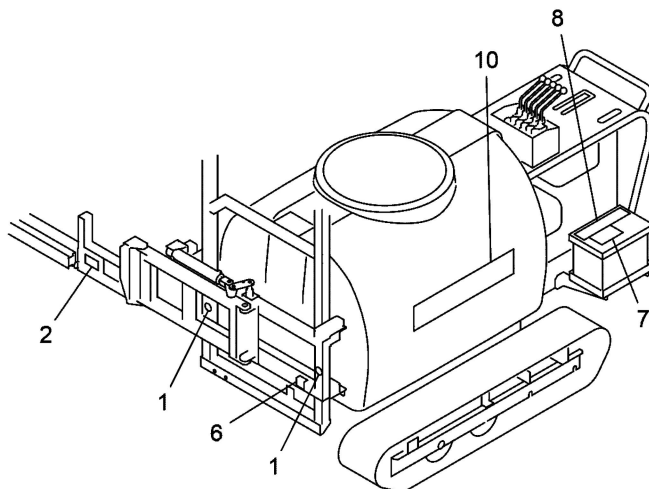
警告
1.服装は体に合った物を着用してください。保護衣・保護マスク・保護メガネ・ゴム手袋・作業靴(長靴、地下足袋)等を用い、安全な服装で作業すること。
2.ガス中毒防止のため、換気の悪い場所では運転しないこと。
3.飲料水および生物を飼育している湖沼からの直接給水は絶対にしないこと。
4.使用後の機体・散布装置は、十分に洗浄し、薬剤タンクの残液・洗浄廃液は、安全な場所に処理すること。
5.空容器は安全な場所に廃棄すること。

7

警告
●バッテリーが破裂(爆発)する恐れがあるので、バッテリー液量が不足した状態での使用・充電はしないこと。
注意
●バッテリー充電、点検調整時には必ずバッテリーコードマイナス極側を外すこと。

6

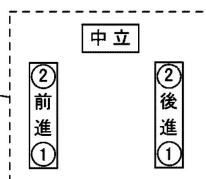
注意
運転中は手や物を近づけないこと。はさまれる危険があります。



9

走行時エンジンは、駐車ブレーキを
かけないと始動できません。

12



13

駐車ブレーキ

11



10



523818-28